

技術(機械)名:

農業クラウドシステム『MARSUN-IoTサービス』

会社名: 日立トリプルウィン株式会社
担当部署: 食・農事業部
連絡先: 電話 050-3816-2136(担当 奥西)

概要

【導入による効果が期待されるユーザ】

- ・施設園芸の管理者、施設園芸の新規就農者 ※一部機能は植物工場にも対応

【システム概要】

・環境センサー情報の蓄積・活用、生産状況と労働実績の登録により「農場運営の見える化・共有」を実現。環境情報と人員の動きに着目したシステムで日々の農業運営を改善していく「PDCA実践」のための仕組みを提供します。

・施設園芸・植物工場の運営管理を支援する下記の機能を提供

- ①施設情報の見える化(センサー情報、グラフ化など)
- ②生産・労務実績の登録・見える化機能
- ③新規就農支援のための基本帳票・栽培支援マニュアル具備

※活用するシーン(作物や栽培ステージ等)や経営体のイメージ、活用例等について具体的に記載してください。

効果

■施設管理型農業の運営を改善していくために最適なシステムを提供

- ①施設管理型農業の運営改善のためのプラットフォーム構築
 - ・農業経営の鍵は環境と人員の動きの最適化にあります。環境情報と人員の動きに着目したシステムで、ご自身の農場を「見える化」し、農場運営を改善するためのプラットフォームを構築できるシステムです。
- ②導入環境に合わせた柔軟なカスタマイズが可能
 - ・施設管理型農業のICT活用に必要な最小構成からの導入が可能。導入規模に合わせたカスタマイズが可能。初期構築～運用開始までの構築コストを低減。
- ③クラウドサービスによる、低コストでの導入を実現
 - ・初期導入コスト60万円～、月額4万円～の導入が可能
- ④日立トリプルウィンによる各種支援(※オプションサービス)
 - ・環境データを活用した支援、GAP認証取得支援など

※生産コストの低減や作物の品質向上、作業の軽減・省力化等、経営の改善等について、どのような効果があるかを数値も交えて具体的に記載してください。

※記載された内容の根拠となる詳細資料等を添付してください。

写真、図表等

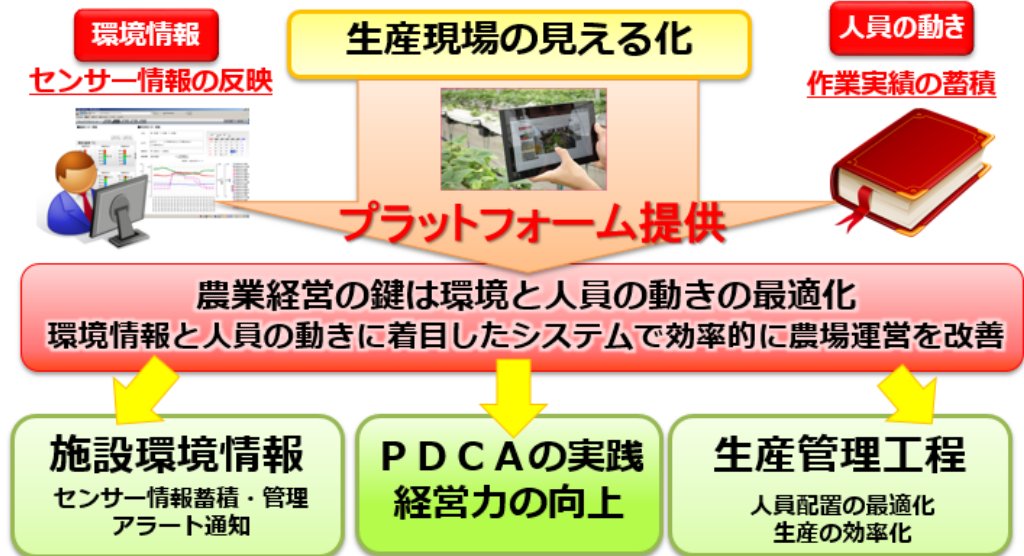
【運用イメージ】

■ソリューションの特徴

蓄積された農業情報から
農場の見える化 + 農場独自のノウハウ抽出

改善し続けられる農場運営体質へ
【農場の運営改善のためのプラットフォーム構築】

■ソリューションの概要



【取組み事例】

自社農場『日立トリプルウィン沖縄パイロットファーム』にて実証中
(2017年3月～/いちごハウス栽培)

※効果の根拠となるデータ、導入実績、現場の写真等について、具体的に記載してください。